

24日は公立前期&特別選抜の発表！

4 限後 3年生は終学活をして下校

1 4 時 合格者発表（Web または高校で掲示を見る）

※先生たちもこの時間に Web で合否を確認します



合格者

○14時～16時の間に受検した高校で書類を受け取る ← **必ず行くこと！**

※受検票、（必要なら交通費、上履、得点開示する人は生徒手帳）を忘れずに

○中学校には絶対来ない（担任の先生は中期受検者との面談があるので会えません）

不合格者

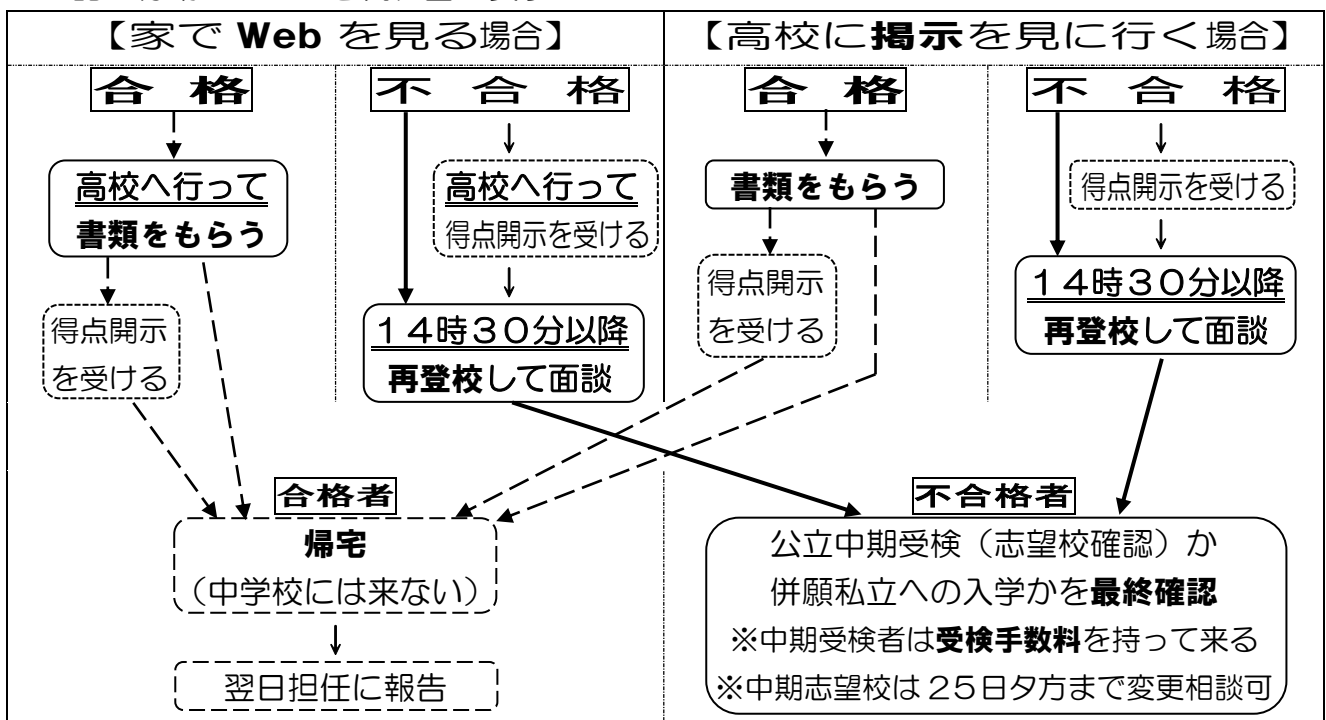
○中学校に再登校（14時30分以降）し、担任と中期選抜の志望校確認をする

○中期選抜を受検する人は、再登校時に受検手数料を持ってくる（無理なら25日の朝厳守）

※14時30分までは、絶対に来ないこと！（合否の確認と準備に時間が必要なため）

※再登校が“16時30分以降になる”，または“できない”場合は、必ず連絡すること！

☆上記の行動パターンを流れ図で表すと



・合格書類の受け取りには**受検票**が必要です。西京、日吉ヶ丘は**上履**きも必要。電車やバスを利用する場合は、**交通費**も必要です。

・掲示板前での**密を避けるために** Web で発表を見ることをお勧めしますが、高校に行くのに**時間がかかる場合は、早めに高校に向かってください。**

※合格者は必ず16時までに高校で書類を受け取らなければいけません

得点開示請求について

～高校ごとの日時、場所、持ち物などの詳細は、

受検票と一緒に配布されたプリントに記載されているので確認すること～

- 学力検査の得点**のみ開示請求をすることで教えてもらえる（面接、作文等は対象外）
- 例年は受検者の**7割**程度の人数が開示請求をしている（コロナ禍の影響で去年は少なかった）
- 前期・特別選抜の開示請求期間は**合格発表の日から3月23日まで**、場所は受検校
- 必要なものは、**受検票**、**生徒手帳**、**筆記用具**（メモ用）、**メモ用紙**（配布します）
- 開示請求ができるのは、**受検者本人**のみ（保護者も原則不可）
- 高校によっては**上履き**が必要な場合がある

○開示請求は**任意**（強制ではない）

「混んでいるのに行列に並んでまで…」とか「わざわざ別の日に行ってまで…」と思う場合は、無理に開示請求する必要はありません。
特にコロナ禍で**密を避けるために** Web で発表を見て、不合格の場合は高校に行かないという人も多いと思いますが、その選択は間違いではありません。

しかし・・・

- 不合格者で中期選抜を受検する人は、**自分の実力を確かめる**ことができる。
- 合格者の得点は、今後同じ高校を目指す**後輩たちの参考（目標）**になる。
という利点もあります。
可能ならば、開示請求を行い、先生にも教えて下さい。

👉このようなメモ用紙（黄色）を配布するので使って下さい👉

公立高校前期選抜 得点開示請求メモ			※先に満点を記入しておく。 (共通検査は50点、独自検査は学校ごとに異なる) ※開示をうけたら得点を記入する。		
国語	数学	英語	※理科	※社会	※その他の 専門科目
点	点	点	点	点	点
満点	満点	満点	満点	満点	満点

得点開示ができるのは、学力検査のみです。
面接や作文の得点は開示できません。

※独自検査の高校は、
教科の順に気を付けて記入してください。

※共通検査の3教科は太枠のみ（各50点満点）

※専門学科の教科数、配点は学校により異なります